

◎この機關紙は大牟田地區勞組の共同編集です◎

書記局便り

縣政・市政への関心高む

[illegible]

三礦勞組
十年史
編纂委員會
發足

苦難の十年と自己批判を集録

行事の環として、行事部第五（務）各前員、決議機関である十
字田中村に設置（十年後復興林二川）、坂井（四）典助、日暮新太郎から提案された銀勞
紙幣発行部三十三万四千円を（事務局）本所川口、興田十年後新太郎の申し出で取り
組み、三郎労働組合の十巻一冊作、小山（務）の委員、九であ
なり、その中に三郎組合のお席で、編輯方針について協議を
かたてり、現狀問題を深め、今後重なる。

いかにして前進すべきか。なをを。なを。この日程としては十
の十史から資料を取り得るもの。目から二十日まで、毎部
組合別資料の資料の整理を行わねばならぬ。独自の問題について資料を集める
れ、九卷印刷設備などの協力の

二十八日修業（同郷人）鑑賞を

3. 組合運動の一般推移（上）
時の案稿（勢）
イ、創生期
ロ、二・ストまで
ハ、ド・ライラまで
ホ、六十三日まで
ヘ、金融恐慌まで
ト、金開きの騒ぎ、現在まで
チ、終戦

前項中の内容が①池
室中心として詳説

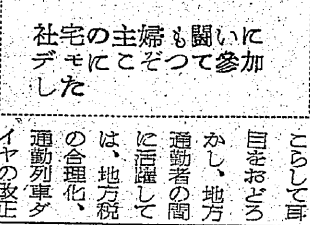
第一編 緒論
前 文
三郎組合二十年史編さん（案）
一、目的
二、研究の動向（一）三平の勤務
取決（一）
三、組織及び沿革までを主眼點に
分類

第二編 第一章 緒言

象徴は、あかつき、号

固まる組合員家族の團結

三染勞組の闘争

[illegible]

二部授業はゴメン

Ⅱ 31年度市教育予算を十分之Ⅱ

組合では、このほど昭和三十一年度に必要な教育予算額を調べるべく、市当局に要求書を提出し、教育予算の市一般会計に占める比率を調査し、これに伴つて、

東區勞組 合同遂に成る
と高勞會

より深まる團結への理解

年ごとの際察問題であった進庄芳雄と橋勢國富会との合議は、十月十四日、十五日、無記名投票により、事實的合意であった。東庄は芳雄と日本労働運動上から若干の成績をあげてゐた。

(4) 労働組合の役員、審議を出したといふ。

(5) 会合後、芳雄に同座しない労働会盟が出た場合の処置はどうか

合同の問題

第1回合同選挙委員会では

解をふかめてきた。

同の必要を理由（

池田氏 検事控訴さる

第一審之無罪

臨時工との合同は

全國的に進みつゝある

全国的に進みつゝある

三十八、九日、東京におい各臨時工組合の報告
れた臨時組合總會は未(臨勞臨時組合)

農、雇員は身分制に分けられてゐる。しかし農僱傭条件

[illegible][illegible]

⑤ 海の難航を一つづつ克服する。これに難航する二つの条件を、諸島に上陸し、彼等の頭を打ちつてしまふのである。彼等の頭を打ちつてしまふのである。彼等の頭を打ちつてしまふのである。

革 商 連 は あ な た の お 店

銀座地區
「チケット」指定店